

トップコミットメント

# グループ総合力で世界へ、 そして成長を続け100年企業へ

まず、日頃より当社グループの活動をご支援いただいておりますステークホルダーの皆様にご礼申し上げます。

さて、リーマン・ショックからその後の景気回復、そして東日本大震災の発生およびこれにともなう原発問題、さらには世界的な金融不安など、経営環境が激変する中で、平成26年3月期(2013年度)を最終年度とする3カ年中期経営計画「13中計」を昨年度からスタートしております。現在、ほぼ計画どおりに進んでおりますが、まだ予断を許さない状況は続いており、目標の達成に向けてグループ一丸となって進んでおります。その中で「今できること、今だからできること」を明確にし、「変えてはいけないこと、変えなければいけないこと」を区別して、加速するグローバルビジネスへの取り組み強化およびグループマネジメントの強化を軸に取り組んでおります。そして、100年企業をめざし、グループ総合力を発揮して成長を続けていきたいと願っています。

企業として存続・成長するためには売上・利益の拡大と経営の効率化をめざす必要があると同時に、持続可能な企業活動を行うためのCSR活動の積極的

な推進が必要であると認識し、経営方針とともに「CSR活動の継続的な推進」を掲げています。この方針のもと、グローバル企業としての社会的責任に対する自覚を持って行動するとともに、経営の透明性・チェック体制を高め、ステークホルダーからの信頼獲得をめざします。

この報告書を通じ、当社が果たすべき社会的責任について、私たちの考えと活動の一端をご理解いただきたくまとめさせていただきました。まだ不十分な内容ではありますが、皆様におかれましては、今後も変わらぬご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

代表取締役会長

佐々木謙二

代表取締役社長

玉村和己



「13中計」スローガン

**Pole to Win**  
～勝利への一歩～

社訓

躍進のニッパツ 根性のニッパツ みんなのニッパツ

企業理念

グローバルな視野に立ち  
常に新しい考え方と行動で  
企業の成長をめざすと共に  
魅力ある企業集団の実現を通じて  
豊かな社会の発展に貢献する

私たちは「社訓」の精神で、  
「企業理念」に則った事業活動を遂行し、  
「ものづくり」で社会に貢献します。

CSR推進委員長メッセージ



持続的な成長に向け、  
CSR活動を  
積極的に推進します

代表取締役副社長  
CSR推進委員長  
山口 努

近年、企業を取り巻く経営環境がめまぐるしく変化する中で、企業活動を持続させていくためには、お客様、株主・投資家、サプライヤー、従業員、地域社会などのステークホルダーとの相互理解や信頼関係を築きながら、その社会的責任を果たしていくことが重要であることはいうまでもありません。

当社ではCSR活動を推進するにあたり、関係部門長で構成するCSR推進委員会で方向性などを決定し、全社および各事業所で具体的な活動展開を図っています。当社のCSR活動は、トップコミットメント(→P6)に基づき、コンプライアンスをはじめとするリスクマネジメント、品質保証、会社の状況や財務の情報開示、購入品調達、雇用、労働安全衛生、社会貢献、環境美化など多岐にわたっております。

これからも当社は100年企業をめざし、グループをあげて持続的な成長に向け、CSR活動のさらなる充実を図りながら積極的に取り組んでいきます。